

施策 231 少子化対策を進めるための環境づくり

【主担当部局：健康福祉部子ども・家庭局】

県民の皆さんとめざす姿

「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、さまざまな主体との連携による少子化対策の取組が進み、結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなわない、全ての子どもが豊かに育つことのできる環境づくりが進んでいます。

平成 31 年度末での到達目標

県をはじめとするさまざまな主体が「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき取組を進めることにより、子どもの育ちを見守り、子育て家庭を応援する地域社会づくりが進んでいると実感できています。

| 県民指標 | | | | | | |
|-----------------------------------|--|------------|------------|------------|------------|------------|
| 目標項目 | 27 年度 | 28 年度 | | 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 |
| | 現状値 | 目標値 実績値 | 目標達成 状況 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 |
| 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合 | 55.6% (26 年度) | | | | | 62.0% |
| 目標項目の説明 | みえ県民意識調査で地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した県民の割合 | | | | | |
| 28 年度目標値の考え方 | | | | | | |

| 活動指標 | | | | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------|--------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 基本事業 | 目標項目 | 27 年度 | 28 年度 | | 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 |
| | | 現状値 | 目標値 実績値 | 目標達成 状況 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 |
| 23101 少子化対策を進めるための機運醸成（健康福祉部子ども・家庭局） | みえ子どもスマイルネットの月間平均アクセス数 | | | | | | 30,000 件 |
| | | — | | | | | |
| 23102 子どもの育ちを支える地域社会づくり（健康福祉部子ども・家庭局） | 子育て家庭応援クーポン協賛店舗数 | 361 店舗 | | | | | 3,000 店舗 |
| | 青少年が使用する携帯電話等のフィルタリングサービス利用率 | (調査中) | | | | | 51.0% |

| 基本事業 | 目標項目 | 27年度 | 28年度 | | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|--------------------------------|---------------------------------|-----------------|------------|------------|------------|------------|--------------|
| | | 現状値 | 目標値 実績値 | 目標達成 状況 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 |
| 23103 ライフプラン教育の推進（健康福祉子ども・家庭局） | ライフプラン教育を実施している市町の数 | 10市町 (26年度) | | | | | 29市町 |
| | 県立高等学校においてライフプラン教育に関する取組を実施した割合 | 38.6% (26年度) | | | | | 100% |
| 23104 男性の育児参画の推進（健康福祉子ども・家庭局） | 「みえの育児男子プロジェクト」に参加した企業、団体数（累計） | 36 企業・団体 | | | | | 300 企業・団体 |

現状と課題

- ① 県民の結婚や出産等について理想と現実にギャップが生じており、結婚したい人が結婚でき、子どもを産みたい人が安心して産み育てられる地域社会づくりに向けて、さまざまな主体の参画を得ながら「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づく少子化対策を進める県民運動を展開する必要があります。
- ② 核家族化が進み、地域の絆が薄れる中、子育て家庭の負担が増大しています。また、自己肯定感が低い子どもが一定割合いるとの調査結果もあります。このため、社会全体で子育て家庭の負担や不安を軽減するとともに、子ども条例の基本理念に基づき、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりを進めていく必要があります。
- ③ 有害情報の氾濫やインターネット上でのトラブルの増加等をふまえ、子どもの健全な成長を阻害するおそれのある有害環境から子どもを保護し、健全な育成を図る必要があります。
- ④ 子どもたちが家族の大切さや自らのライフデザインについて考える機会が少なくなっていることから、若い世代が妊娠・出産や性に関する医学的に正しい知識等を習得し、自らのライフプランを考える機会を提供することの必要性が高まっています。
- ⑤ 若い世代ほど「父親も母親と育児を分担して、積極的に参加すべき」と考える人の割合が高いものの、子育て期男性の多くが長時間労働をし、男性の家事・育児時間は依然として短いという調査結果があります。一方で、夫の家事・育児参加時間が長いと、第2子以降の出生割合が増えるという調査結果などがあり、職場や地域社会の中で、男性の育児参画が大切であるという考え方を広める必要があります。

平成28年度 of 取組方向

健康福祉部

- ① 少子化対策推進県民会議や「みえ・たい³（たいキューブ）・スイッチ」関連イベントを開催するなどして、引き続き少子化対策を進めるための機運の醸成を図ります。また、「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づく取組状況を検証し、プランに掲げた取組の着実な推進を図ります。そのほか、ウェブサイトを活用して少子化対策に関する情報を総合的に発信します。

②「三重県子ども条例」の基本理念をふまえ、子どもからの相談に対応する「こどもほっとダイヤル」を運営し、児童相談所や教育委員会などの関係機関と連携するとともに、子どもへの周知に努めます。また、子どもの意見を県政に生かす「キッズ・モニター」については、募集段階から、目的や成果についてホームページやチラシで子どもにわかりやすく伝えるとともに、新たに小学4年生となる児童への周知を強化するなどして、多くの参加を呼びかけます。

「みえ次世代育成応援ネットワーク」をはじめ、地域や企業、団体等さまざまな主体と連携し、子どもの育ちを見守る取組を進めるとともに、団体・NPOによる子育て家庭を応援する取組を支援します。子どもの育ちや子育て家庭を応援するイベントを開催するとともに、「家族の絆一行詩コンクール」の募集を通じ、家族や地域の絆の大切さについて啓発を行います。

子育て家庭の経済的負担の軽減や地域で子どもの育ちや子育て家庭を支える機運の醸成を図るため、県内販売店に対し、「子育て家庭応援クーポン協賛店舗」への登録を働きかけます。

また、子育て家庭を応援する「子育て・子育てマイスター養成講座」や祖父母世代の方を対象とした「孫育て講座」を各市町のニーズに応じて開催し、市町における子育て家庭を応援する取組を促進します。

③「三重県青少年健全育成条例」に基づく立入調査を実施するとともに、子どもを持つ親等に対してフィルタリングサービスの必要性についての啓発を進めます。また、ひきこもり、若年無業者など社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者への支援に関して、市町や関係機関と連携して取り組みます。

④「みえの育児男子プロジェクト」として、男性の育児参画についての機運を高めるため、“ステキな育児をしている男性”等を表彰する「ファザー・オブ・ザ・イヤー」実施などによる情報発信のほか、「みえの育児男子倶楽部」開催等による子育て中の男性の交流機会づくりなどを進めます。また、仕事と育児の両立に向けた職場環境づくりのためには、企業等の管理職への意識啓発が大切であることから、企業等による社内におけるイクボスの推進を応援します。そのほか、自然体験を通じて子どもの生き抜いていく力を育む子育てに男性が関わる取組を進めます。

健康福祉部、教育委員会

⑤子どもたちが、発達段階に応じて、妊娠・出産の適齢期や不妊などに関する医学的な知識を持つとともに、家族の大切さなどについて考えるきっかけとなるよう、ライフプラン教育の取組を推進します。企業や団体等と連携し、従業員等がライフプランを検討する際に、妊娠・出産や性に関する正しい知識等を習得する機会を提供します。

主な事業

健康福祉部

① 少子化対策県民運動等推進事業【基本事業名：23101 少子化対策を進めるための機運醸成】

予算額：(27) 12,265千円 → (28) 4,169千円

事業概要：結婚したい人が結婚でき、子どもを産みたい人が安心して産み育てられる地域社会づくりをめざして、多様な主体の参画を得ながら、少子化対策推進県民会議を開催するほか、「みえ・たい³（たいキューブ）・スイッチ」関連イベントを開催します。

② 子どもの育ちの推進事業【基本事業名：23102 子どもの育ちを支える地域社会づくり】

予算額：(27) 22,543千円 → (28) 20,874千円

事業概要：子どもの育ちや子育て家庭を応援する「みえ次世代育成応援ネットワーク」などと連携し、各種イベントの実施や、NPO・団体の取組支援などをはじめとする「みえの子ども応援プロジェクト」を進めます。また、子育て家庭を応援するため、「子育て家庭応援クーポン協賛店舗」への登録を働きかけます。

③子育て家庭応援事業【基本事業名:23102 子どもの育ちを支える地域社会づくり】

予算額:(27) 183千円 → (28) 2,059千円

事業概要:市町と連携し「子育て・子育てマイスター養成講座」や「孫育て講座」を開催するなど、子育て家庭を応援する取組を促進します。

④子ども・若者対策事業【基本事業名:23102 子どもの育ちを支える地域社会づくり】

予算額:(27) 31,644千円 → (28) 31,162千円

事業概要:子どものネット被害が多いことから、携帯電話販売店等への立入調査等を通してスマートフォン等における青少年のフィルタリング利用の啓発等に努めます。

⑤ライフプランアドバイザー派遣事業【基本事業名:23103 ライフプラン教育の推進】

予算額:(27) 163千円 → (28) 2,367千円

事業概要:大学生や学卒後の従業員等が、妊娠・出産や性に関する医学的に正しい知識を習得し、自らのライフプランやキャリアプランを考える機会の提供に取り組みます。

⑥思春期ライフプラン教育事業【基本事業名:23103 ライフプラン教育の推進】

予算額:(27) 700千円 → (28) 3,150千円

事業概要:子どもたちが、家庭生活や家族の大切さ、妊娠・出産や性に関する医学的に正しい知識を習得し、自らのライフプランを考える基盤ができるよう、小中学生を対象とする赤ちゃんふれあい体験や思春期ライフプラン教育を実施する市町への補助等を行います。

⑦(一部新)男性の育児参画普及啓発事業【基本事業名:23104 男性の育児参画の推進】

予算額:(27) 164千円 → (28) 4,946千円

事業概要:「みえの育児男子プロジェクト」として、男性の育児参画の普及啓発や男性同士の交流の機会の提供に加え、イクボスを推進する企業の取組を支援するとともに、親子での自然体験を通じて子育ての魅力を発信します。

教育委員会

⑧ライフプラン教育総合推進事業【基本事業名:23103 ライフプラン教育の推進】

予算額:(27) 3,131千円 → (28) 2,016千円

事業概要:幼児児童生徒が将来の家庭生活や家族の大切さについて認識を深め、学校教育において、家庭を築き、子育てに関する意義を考える機会を設けます。また、自らの能力を生かし、社会参画等、社会において自立と共生に向けた行動がとれる力を育成します。